



2020年11月11日

各位

会社名 応用技術株式会社
 代表者名 代表取締役社長 船橋俊郎
 (コード: 4356、東証JASDAQ)
 問合せ先 執行役員管理部長 浅野伸浩
 TEL. 06-6373-0440 (代表)

通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年2月5日に公表いたしました2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の通期の個別業績予想を、レンジ形式の開示から特定予測値による業績予想とし、また、2020年12月31日を基準日とする剰余金の配当予想を、それぞれ下記のとおり修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年12月期通期個別業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,600 ～5,000	百万円 550 ～700	百万円 555 ～705	百万円 385 ～490	円 銭 134.84 ～171.62
今回修正予想(B)	4,700	600	605	420	147.11
増減額(B-A)	△300 ～100	△100 ～50	△100 ～50	△70 ～35	—
増減率(%)	△6.0 ～2.2	△14.3 ～9.1	△14.2 ～9.0	△14.3 ～9.1	—
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	4,316	649	657	471	165.06

修正の理由

ソリューションサービス事業において、BooT.oneに代表されるサブスクリプション型や自社ソリューションのクラウドサービス化などの新規サービスへの取り組みが増加していること、受注案件の大型化に伴い業務完工時期によって業績変動がより大きくなること、また、全社的に次代の事業成長に向け機動的な先行投資を実施する可能性があることから、業績予想はレンジ形式での開示としておりましたが、当第3四半期累計期間の実績を加味し、現時点で入手可能な情報や予測等に基づく確度の高い集計値が算出されましたので、レンジから特定予測値へ業績予想値を変更いたしました。

当社におきましては、新型コロナウイルス感染症の流行による緊急事態宣言の発令を受け、一時的に一部の営業活動等に影響が出たものの、その後はウェビナーやオンラインミーティングなどを活用した非接触型の新たな営業スタイルも定着しており、より一層効率的な営業活動・働き方につながっております。

今後も一部のプロジェクトにおいて業務完工時期に若干の遅れが生じる懸念はあるものの、顧客企業はデジタルトランスフォーメーションに積極投資する流れが加速しており、引き続き受注も堅調に推移しております。

2. 配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	—	—	—
今 回 修 正 予 想	—	20.00	20.00
当 期 実 績	0.00		
前 期 実 績 (2019年12月期)	0.00	20.00	20.00

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元策を重要な経営課題の一つであると認識しており、企業体質の強化と将来の事業展開のために内部留保を確保しつつ、配当を実施していくことを基本方針としております。

上記の方針のもと、業績予想と財務状況などを総合的に勘案し、2020年12月期の期末配当につきましては、1株当たり20.00円とする予定です。

次期以降におきましても、経営環境と業績の状況を総合的に勘案し、株主の皆様に対する利益還元を図ることにより当社株式の市場価値を高めてまいります。

(注) 上記の業績および配当の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。従いまして、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上